

## 1. 来館サービス

入館関係の総収入(入館料、コピー料、配送手数料など)は1639万円で、前年比449万円の減収。コピー収入の115万円減が大きなマイナス要因となった。入館者数は5767人。前期より325人減少(5.3%減)した。開館日数は休日イベントの開催もあって、昨年より2日多い291日であった。

(以下、金額は税抜)

	当 期	前 期	増 減	
入館関係総収入	1639 万円	2088 万円	△449 万円	△21.5%
入館者数	5,767 人	6,092 人	△325 人	△5.3%
一般入館者数	3,830 人	4,078 人	△248 人	△6.1%
入館料収入	214 万円	230 万円	△16 万円	△5.7%
入館コピー枚数	168,555 枚	176,918 枚	△8,363 枚	△4.7%
モノクロ枚数	148,843 枚	153,087 枚	△4,244 枚	△2.8%
カラー枚数	19,712 枚	23,831 枚	△4,119 枚	△17.3%
入館コピー収入	1370 万円	1485 万円	△115 万円	△7.7%
モノクロ収入	1114 万円	1171 万円	△57 万円	△4.8%
カラー収入	256 万円	314 万円	△58 万円	△18.5%

〔配送サービス〕約128万円の収入があり、8万円の減収(5.9%減)となった。利用者は363人で23人増え、コピー枚数は約1万4000枚だった。コロナ禍以降来館しない利用者の申し込みが増え、昨年と比べると減少しているが、配送サービスとしての利用者が定着しているとみられる。

〔利用冊数〕入館利用では13万6500冊で約1万5千冊減。他の業務も含めた総出庫冊数は、17万8000冊で前期より約2万5000冊減少した。

## 2. FAX サービス(オンライン受付含む)

FAX サービス全体の収入は3442万円で、前年比981万円の減収だった。総利用者数は6850人で約2100人減少し、3年連続で1万人を下回った。コロナ禍に加えロシアによるウクライナ侵攻、また諸物価高騰の影響は大きく、特にテレビのバラエティ番組や正月特番の利用減が著しい。また芸能記事の利用減に加え月刊週刊誌ともに合併号が増え年末年始時期の利用が落ち込んだ。

	当 期	前 期	増 減	
FAX 総収入	3442 万円	4423 万円	△981 万円	△22.2%
一般 FAX 収入	1589 万円	2216 万円	△627 万円	△28.3%
オンライン受付収入	1598 万円	1872 万円	△274 万円	△14.7%
FAX 送信手数料	255 万円	335 万円	△80 万円	△24.1%
FAX 利用者数	6,850 人	8,999 人	△2,149 人	△23.9%
一般 FAX 利用者数	4,014 人	6,033 人	△2,019 人	△33.5%

オンライン受付利用者数	2,836 人	2,966 人	△130 人	△4.4%
FAX 送信枚数	115,237 枚	147,186 枚	△31,949 枚	△21.7%
一般 FAX 送信枚数	54,635 枚	76,182 枚	△21,547 枚	△28.3%
オンライン受付送信枚数	60,602 枚	71,004 枚	△10,402 枚	△14.6%

### 3. Web 検索サービス

Web 基本料と索引表示料金の合計額は5898万円となり、前年比465万円の減少となった。索引表示件数は、法人会員が174000件の減少、個人会員は1800件減少し、全体では約176000件の減少となった。

Web 契約数は、法人会員版52で前年より1部署の減、個人会員版83で14増、教育機関版110で6減、国外教育機関版17で前年より1増、公立図書館版は27で1増だった。

個人会員版の契約数は前年の減少に対して回復を見せた。年間契約の Web 基本料金は全体で約4500万円の収入となっており、大学統合などで契約数は減らしたものの、経常収益の中では安定した収入源となっている。

	当 期	前 期	増 減	
Web 収入	5898 万円	6363 万円	△465 万円	△7.3%
Web 基本料金	4435 万円	4581 万円	△146 万円	△3.2%
Web 表示料金	1463 万円	1782 万円	△319 万円	△17.9%
Web 表示件数	804,521 件	980,170 件	△175,649 件	△17.9%
法人会員表示件数	756,655 件	930,485 件	△173,830 件	△18.7%
個人会員表示件数	47,866 件	49,685 件	△1,819 件	△3.7%
Web 検索総利用者数	38,251 人	41,715 人	△3,464 人	△8.3%

〈Web 契約数 3月末現在〉

	当 期	前 期	増 減
法人会員版	52 部署	53 部署	-1
個人会員版	83 人	69 人	+14
教育機関版	110 機関	116 機関	-6
国外教育機関版	17 機関	16 機関	+1
公立図書館版	27 館	26 館	+1
合 計	289	280	+9

### 4. 索引作成業務

雑誌324誌、3701冊の記事索引を作成した。索引冊数は前年比で241冊減り、索引件数は10万6000件で、1300件の減少であった。索引採録雑誌の休刊が増えているが、刊行の続く競合誌や同ジャンルの別雑誌など新たに索引を採る雑誌を増やすなどの対応をしている。またコロナ禍の緊急事態措置対策として続けてきた就業時間の短縮を3月に終了したため、新年度は索引数を増やしていきたい。また利用者に有効な検索結果を得られるよう、新たに1273名の人名項目、372の件名キーワードを作成した。